

第12回 岩澤コンファレンス

「サステナブル社会のための触媒化学・表面科学の最前線」

2023年3月29日（水）

工学院大学 新宿キャンパス 28階 第一会議室（ハイブリッド開催）

<https://www.kogakuin.ac.jp/campus/access.html>

協賛：日本化学会・触媒学会・石油学会・日本表面真空学会・日本放射光学会・分子科学会

時刻	タイトル	発表者（登壇者下線）	座長
9:25-9:30	開会挨拶	<u>奥村和</u> （工学院大）	
9:30-10:00	バイオマス関連化合物の C-O 水素化分解用バイメタル触媒の新展開	<u>冨重圭一</u> ・中川善直（東北大）	佐々木岳彦（東大）
10:00-10:45	化学が切り拓いた宇宙・惑星・地球における生命	<u>関根康人</u> （東工大）	
10:45-11:00	休憩		
11:00-11:30	窒素酸化物を利用した担持 Pt 触媒による低温メタン活性化反応	<u>阪東恭子</u> （産総研）	福井賢一（大阪大）
11:30-12:15	合金ナノ粒子触媒の吸着による劣化特性のモデル化	<u>高羽洋充</u> （工学院大）	
12:15-13:30	休憩		
13:30-14:00	X 線スペクトロタイコグラフィ法による電池材料粒子の化学状態イメージング	<u>石黒志</u> （東北大）	
14:00-14:30	固体高分子形燃料電池内部の水分子	<u>犬飼潤治</u> （山梨大）	大西洋（神戸大）
14:30-15:00	XAFS イメージングによるリアル固体材料の反応可視化	<u>松井公佑</u> （名古屋大）	
15:00-15:15	休憩		
15:15-15:45	軟 X 線吸収分光法による溶液反応のオペランド観測	<u>長坂将成</u> （分子研）	
15:45-16:15	オペランド X 線発光分光法による燃料電池内 Pt ナノ粒子表面の吸着種の解析	<u>三輪寛子</u> （電通大）	朝倉清高（北大）
16:15-16:45	オペランド偏光全反射蛍光 XAFS 法による触媒動作中の活性点三次元構造解析	<u>高草木達</u> （北大）	
16:45-17:15	我が国の科学技術・イノベーション創出の”活性点”	<u>岩澤康裕</u> （電通大）	
17:15-17:20	閉会挨拶	<u>奥村和</u> （工学院大）	
17:40-19:40	懇親会（エステック情報ビル 4F アゴラ）5,500 円		